

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」金沢ベイエリア校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		個室が3室と広いフロアがあり、児童の特性に合わせて使用している。	
	②	職員の配置数は適切である	○		児童一人に対して1対1でその子の特性に合わせて対応している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		掲示物は児童の刺激にならないように配慮している。玄関は段差があるが、借りている物件のため、バリアフリー化の予定はない。現在、通われている方に関しては問題なく、利用されている。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		日々、清掃、整理整頓し、1時間ごとの消毒、換気を行っている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		定期ミーティングで話し合いをしている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		実施し、業務改善につなげている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		事業所内で内容を確認し、話し合い、結果をホームページで公開している。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者評価は現在行っていないが、検討していく。

適切な支援の提供	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		年間通して発達支援研究所の研修を受け、事例検討会も行っている。また、外部研修にも参加している。	
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		保護者様との面談の中でアセスメントシートを作成し一人一人の特性に合わせて計画を作成している。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		会社で統一されたアセスメントシートを使用している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		児童に必要な内容を選択し、支援計画を作成している。また、その上で療育プログラムを作成し、支援を行っている。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画に沿って療育プログラムを作成し、支援を行っている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		児発管と担当指導員、他指導員がモニタリングを行い、プログラムを立てている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		成長や興味などに合わせて、内容を考え、楽しんで活動できるように工夫している。ある程度固定化した方がよい場合は、一定期間固定化している。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		ふだんは個別療育だが、希望される方は、月1回程度行っている小集団のきらりひろばで	

				集団活動を経験している。計画にその旨記載されている児童もいる。		
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		前日までにもしくは朝礼で確認している。		
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終礼やその日の記録で確認している。また、次の支援までに情報共有を行っている。		
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日々記録を行い、支援の検証、改善につなげている。		
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的（6か月ごと）にモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っている。		
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童の発達や通園先、保護者様のことが分かる児発管が参加している。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保健センター、地域支援室等、必要に応じて情報共有を行っている。	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○	該当者なし	
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○	該当者なし	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		現在、希望される方はいないが、必要な時には対応させていただく。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		情報共有を行っている。	

	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		情報共有を行っており、研修にも参加している。	
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	個別療育のため特にそのような機会は作っていない。	
保護者への説明責任等	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		金沢市の事業所連絡会に参加している。	
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		保護者様と支援後に話をし、共通理解をできるようにしている。	普段、ゆっくり話ができていない保護者様には別日で相談支援としてお話を伺っていく。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	相談支援を行い、必要な方にはペアレント・トレーニングもさせていただいている。	
	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に丁寧な説明を行っている。	
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		保護者様と相談の上支援計画を作成している。また、支援内容についてご説明し同意を得ている。	
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		日々の支援の際やモニタリングの時にご相談を受けることがあり、その都度相談支援として応じている。	
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		現在行っていないが、きらりひろばでの交流はある。今後、ママカフェ等の開催も考えていきたい。
	㉙	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		できる限り迅速に対応している。	
	㉚	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		月2回ブログを更新してInstagramも不定期だが更新	

				している。またLINEで情報発信をしている。きらりひろばや防災訓練は掲示でもお知らせしている。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○	書類については、鍵のかかる書庫で管理している。個人情報につきましては、行政や相談支援事業所等、会社への情報提供、共有等で注意して扱っている。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	それぞれの特性に合わせた配慮を行っている。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○	地域の方が参加できるイベントは現在行っていないが、きらりひろばに問い合わせがあった方には参加いただいている。今年度も地域の方の参加があった。	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○	それぞれマニュアルがあり、訓練を行っている。	マニュアルがあることをご存じない方もいらっしゃるため、周知していく。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	毎月、訓練を行っており、年2回は児童、保護者様参加で行っている。	防災訓練を毎月行っているが、ご存じない方がいらっしゃるため、周知していく。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○	面談の際に確認し、アセスメントシート等に記載している。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	支援中に食べ物を提供していない。	

④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット事例を作成して共有している。	
④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		1年に1回行政主催の研修に参加し、事業所内でも毎月研修を行っている。	
④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			現在、身体拘束を行う児童はいないが、重要事項説明書に記載されており、必要な場合は了承を得て支援計画に記載することになっている。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」金沢ベイエリア校

保護者等数（児童数）：9 回収数：9 割合：100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9				個室で分かれていて良い。個室があるので、子どもが集中しやすい環境である。フロアも広くて遊べる。	ありがとうございます。お子様の特性に合わせてできる限り、個室とフロアでの活動を組み合わせることができるようにしています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9					
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	1			勉強の場所、遊ぶ場所が本人も理解しやすい様子。	ありがとうございます。お子様の特性によっては場所を変えることで切り替えができていますので、配慮させていただきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9				清潔である。	ありがとうございます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	9				親の意見も取り入れてくれるのでありがたい。	ありがとうございます。これからも保護者様とご相談させていただきながら、進めていきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8			1		ご不明点についてご説明をさせていただきます。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9					

	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	1			いろいろと交代があってよいと思う。	ありがとうございます。お子様が飽きないように工夫をしていきたいと思えます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	3	2	こども園は通っているので問題ない。個別指導なので、そこまでは求めている。	交流は行っていませんが、きりりひろばにご兄弟や地域のお子様に参加され、交流することはあります。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	1			最初に説明があった。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	8			1	最初に説明があった。	ご不明点についてご説明をさせていただきます。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	2		4	施設内に案内があったと思う。	個別にペアレントトレーニング等をさせていただいています。今後もう少し本格的に提供できればと考えています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	1			遊びの時間や今日の報告の時間に話を聞いている。こまめに親との話し合いの機会があるので安心している。	ありがとうございます。保護者様とお話させていただく機会を作り、これからも情報共有させていただきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1			遊びの時間や今日の報告の時間に話を聞いている。こまめに親との話し合いの機会があるので安心している。	ありがとうございます。あまりお話できていない方もいらっしゃるかと思いますが、遠慮なくお声掛けください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	4	3	私自身が参加できていない。	申し訳ございません。個別療育のため保護者会等は特別行っておりませ

							ん。今後、きらりひろば開催時に保護者様のみお子様から離れてお話をさせていただく機会を作っていきたいと考えています。
⑬	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7			2	明確に仕組みは分からないが、伝えやすく、対応も早いと思う。	ご相談を受けた際に指導員が対応→児童発達支援管理責任者が対応。ご相談内容によっては相談支援専門員、保育園等との連携も視野に入れ、お子様に関わる関係者を繋ぐといった活動をさせていただいています。
⑭	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8			1		ご不明点についてご説明をさせていただきます。
⑮	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7			2	HP や施設内の表示がある。きらりのHPを見る機会が日常的になく、できれば、声掛けがあると閲覧する意識が高まる。	HP のブログや Instagram できらりの活動を発信しています。また、自己評価の結果は毎年発信しています。
⑯	個人情報の取扱いに十分注意されているか	9					
非常時等の対応	⑰ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	1		3	避難訓練参加した。具体的なものが伝わってこない。	各種マニュアルがあり、発生を想定した訓練を行っていますが、今後、分かりやすくお知らせをしていきます。
	⑱ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1		3	行われている。具体的なものが伝わってこない。	毎月、訓練を行っており、玄関先にポスターを掲示してありますので、ご確認下さい。

満足度	②	子どもは通所を楽しみにしているか	9			毎回楽しみにしている。	ありがとうございます。
	③	事業所の支援に満足しているか	9			楽しく、通うことができているのでありがたい。	ありがとうございます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。